

2 日常に生きる行書の力

行書を日常生活の場面で捉え、
ふだんの文字を読みやすく速く書くための
行書の基礎基本を理解・習得することができます。

1 見通しをもてる出会い

硬筆で書かれた行書仮名交じり文を見て味わい、
中学三年間の行書学習の見通しをもちます。



P.28-29

2 行書への多角的なアプローチ

行書の第一教材では、さまざまな観点から
行書のよさに気づきます。

①行書単元の最初の毛筆文字は、
指でなぞって行書のリズム・
スピードを体感します。



③行書の技能を、5つの
特徴として学びます。

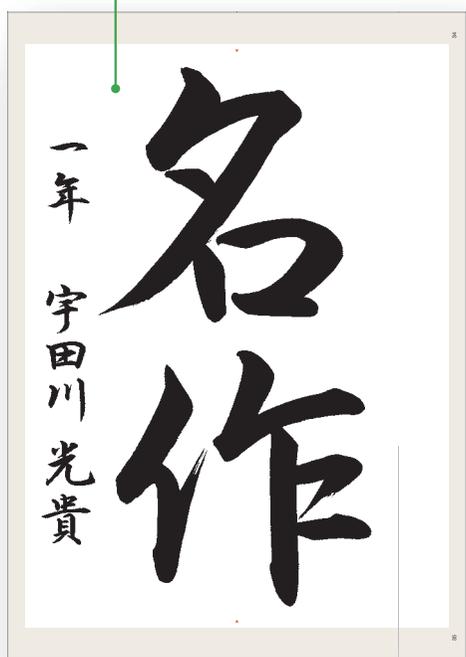


P.30-31(1年)

②速さだけを意識して書いてみることで、
読みやすく速く書くことができる行書
を学ぶ意味を理解します。

④楷書とは異なり、
行書の書き方は多様
であることを知ります。

行書の特徴を捉えやすい
穏健中正な書風の字形例で、
行書の基礎基本を確実に
身につけます。



P.34-35(1年)

4 学びやすい書風

穂先の位置を色で示した図で、
筆使いを確かめます。



P.32-33(1年)

楷書と比較しながら、
行書の特徴を形・動きの
両面から捉えます。



3 形と動きの確かな理解

生活実感とともに自分の文字の
向上を確かめます。

5 生活に生かす



P.40-41(1年)